

総合計画体系	まちづくりの目標	安全で安心して暮らし続けられるまち	評価担当	局名	環境局
	政策	環境と共生する持続可能な循環型社会の形成		課(室)名	環境総務課
	施策	環境保全活動の推進		電話番号	087-839-2388
	基本事業	自然環境の保全・環境美化の推進		事業実施主体	市
	事務事業	環境美化推進事業		事業期間	平成28年度～令和5年度

【事業全体概要】

事業の概要	「高松市脱炭素型都市推進会議」と「サンポート高松・中央通り等一斉清掃」及び「環境美化推進運動功労者等表彰令和脱炭素型都市推進会議」を支援決定、高松市では、この環境美化、脱炭素型都市推進を目標とするため、同会議がこれまで担ってきた「環境美化・緑化」に資する事業や理念を継承しながら、令和4年度末で発展的解消を行い、新たに「高松市脱炭素型都市推進			
6年度概要	高松市脱炭素型都市推進会議と「サンポート高松中央通り等一斉清掃」や「高松クリーンデー“たかまつきれいでー”」等の美化活動、緑のカーテンコンテストや環境学習支援事業等を共催し、環境美化、脱炭素型ライフスタイルに対する意識啓発に努める。また、市の設置する屋外喫煙所の灰皿について、海洋汚染等に配慮し、消火に水を使わないタイプの灰皿に更新する。			
重点取組事業	市長マニフェスト		事務事業の類型	②ソフト事業（法律による実施義務無）

【事業の目的】

対象（何を）	高松市民
意図（どのような状態にしたいか）	「高松クリーンデー“たかまつきれいでー”」、「サンポート高松・中央通り等一斉清掃」等の環境美化活動に参加することによって、地域愛護や環境美化の意識を培うともにポイ捨て禁止の意識啓発を行う。

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）		単位	R 3	R 4	R 5	R 6	中期目標 R 5
①	高松クリーンデー“たかまつきれいでー”開催回数	回	0	1	1	0	1
②							

【事業の成果】

【事業の成果】

成果指標①	成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	R 3	R 4	R 5	R 6	中期目標 R 5
	高松クリーンデー参加者数	人	目標値	36,000	36,000	36,000	29,200	36,000
			実績値	23,937	25,806	33,079		
	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか）	高松クリーンデー参加者数は、前年度実績は上回ったものの、目標達成には至らなかった。		(目標達成度)		(達成度) 91.9% 32点		
成果指標②	成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	R 3	R 4	R 5	R 6	中期目標 R 5
			目標値					
			実績値					
	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか）			(目標達成度)		(達成度)		

【コストの推移】

指標名	単位	令和 3年度（決算）	令和 4年度（決算）	令和 5年度（決算）	令和 6年度（予算）
トータルコスト	〔円〕	7,125	10,365	10,304	12,306
（事業費）	〔円〕	330	636	519	2,521
（職員人件費）	〔円〕	6,795	9,729	9,785	9,785

【評価】

評価ランク (A～D)	A	今後の方向性 (拡充、継続、改善継続、縮小、廃止)	継続
【昨年度の実施状況と課題】（評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入）			
環境美化都市宣言の精神に基づき、市民、企業、ボランティア、行政の協働による環境美化の事業を実施しており、これからも環境美化、脱炭素型ライフスタイルの推進に向けた事業を検討、実施していく。			
【今後の事業方針】（評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入）			
産学官民が連携した市民会議「高松市脱炭素型都市推進会議」と共催事業を開催することで、環境美化や脱炭素型ライフスタイルの推進に向けて効果的な啓発に取り組んでいく。			

令和 6年度（5年度決算分）高松市事務事業評価表【事中・事後評価】

総合計画 体系	まちづくりの目標	安全で安心して暮らし続けられるまち	評価 担当	局名	環境局
	政策	環境と共生する持続可能な循環型社会の形成		課(室)名	環境総務課
	施策	環境保全活動の推進		電話番号	087-839-2388
	基本事業	自然環境の保全・環境美化の推進		事業実施主体	市
	事務事業	環境衛生組合連合会活動推進事業		事業期間	平成 28年度～令和 5年度

【事業全体概要】

事業の概要	高松市環境衛生組合連合会の運営等に対して、補助金を交付することで、地域住民の自主的な環境美化活動を支援し、自然環境の保全・環境美化の推進を図る。 (組織概要) 高松市環境衛生組合連合会は、環境衛生等に関する自主的実践活動を行う地区衛生組合協議会の連合体。 (活動内容) 同連合会は、各地区での清掃活動の推進、環境美化に関する啓発活動など、組合員の自主的な実践活動を通じて、環境美化等の推進を図っている。 高松市環境衛生組合連合会の運営、各地区衛生組合協議会の清掃活動参加者を対象にした啓発活動について、補助金を支出し、地域住民が主体となった環境美化活動やごみの適正排出等の活動を促進する。				
6年度概要					
重点取組事業		市長マニフェスト		事務事業の類型	②ソフト事業（法律による実施義務無）

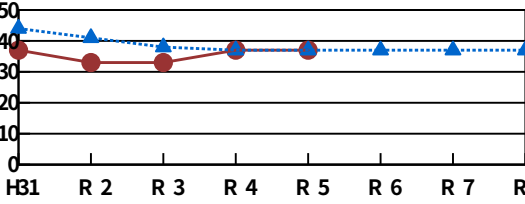
【事業の目的】

対象（何を）	衛生組合加入世帯
意図（どのような状態にしたいか）	地域住民が主体となって、生活環境の改善及び環境美化推進を図り、健康で住み良いまちづくりを実現する。

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）	単位	R 3	R 4	R 5	R 6	中期目標 R 5
① 地区衛生組合協議会への啓発紙配布地区数	件	38	37	37	37	37
② 衛生組合連合会運営に対する補助件数	件	1	1	1	1	1

【事業の成果】

成果指標①	成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	R 3	R 4	R 5	R 6	中期目標 R 5
	清掃活動（河川清掃等）を実施する地区衛生組合協議会数	協議会	目標値	38	37	37	37	37
			実績値	33	37	37		
成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） 各地区衛生組合協議会において、住民主体の清掃活動が実施されており、自然環境の保全・環境美化の推進に貢献している。								(達成度) 100.0%
								35点
成果指標②	成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	R 3	R 4	R 5	R 6	中期目標 R 5
			目標値					
			実績値					
成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか）								(達成度)

【コストの推移】

指標名	単位	令和 3年度（決算）	令和 4年度（決算）	令和 5年度（決算）	令和 6年度（予算）
トータルコスト	円	6,215	8,103	7,357	7,357
（事業費）	円	2,440	2,864	2,088	2,088
（職員人件費）	円	3,775	5,239	5,269	5,269

【評価】

評価ランク（A～D）	A	今後の方向性（拡充、継続、改善継続、縮小、廃止）	継続
【昨年度の実施状況と課題】（評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入） 当事業は、環境衛生組合連合会の活動を支援するもので、同連合会は、例年と同じく地域での清掃活動の推進や環境美化の啓発活動等を実施しており、全ての地区衛生組合協議会が住民全体の清掃活動を実施するなど、自然環境の保全・環境美化の推進に貢献している。			
【今後の事業方針】（評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入） 令和5年度に、衛生組合連合会の規約の改正があり、名称を「高松市衛生組合連合会」から「高松市環境衛生組合連合会」に変更した。今後においても、同団体の理念や事業内容は継承しながら、脱炭素型まちづくりの推進を図っていくことから、引き続き、同団体を支援していく。			

総合計画体系	まちづくりの目標	安全で安心して暮らし続けられるまち	評価担当	局名	都市整備局
	政策	環境と共生する持続可能な循環型社会の形成		課(室)名	道路管理課
	施策	環境保全活動の推進		電話番号	087-839-2515
	基本事業	自然環境の保全・環境美化の推進		事業実施主体	市
	事務事業	たかまつマイロード事業		事業期間	平成 28年度～令和 5年度

【事業全体概要】

事業の概要	市道において、自発的意思のもとに、清掃等の維持管理を行う自治会などの市が認定した道路愛護団体（認定団体）に対し、用具の支給、ごみの収集、傷害保険の加入などの支援を行うことにより、環境保全活動を推進するとともに、道路への愛護意識の高揚を図る。				
6年度概要	市が管理する道路の一定区間について、各種団体や市民ボランティアなどの市が認定した道路愛護団体が自発的意思のもとに行う、清掃・緑化等の維持管理に対し、清掃用具の支給・ごみの収集などを支援する。				
重点取組事業		市長マニフェスト		事務事業の種類	②ソフト事業（法律による実施義務無）

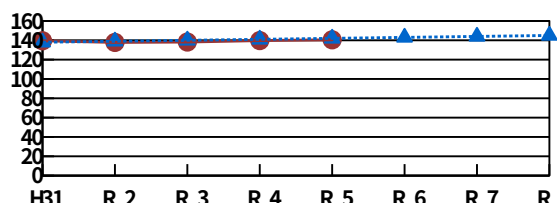
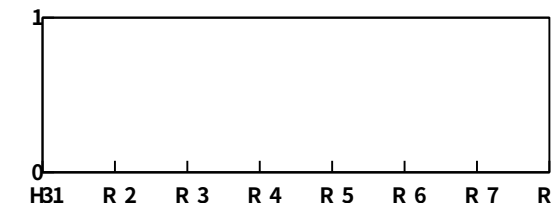
【事業の目的】

対象（何を）	市道
意図（どのような状態にしたいか）	道路の環境美化、道路利用者のマナー向上が図れる。

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）	単位	R 3	R 4	R 5	R 6	中期目標 R 5
① 用具の支給等支援回数	回	127	128	130	130	129
②						

【事業の成果】

成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	R 3	R 4	R 5	R 6	中期目標 R 5
清掃延長	km	目標値	140	141	142	143	142
		実績値	138.2	139.7	140.5		
成果指標① 成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） 令和5年度は、2団体が新たに加入したことから、団体数は130に増加し、清掃延長は140.5kmとなった。 (目標達成度) 							(達成度) 98.9% 34点
成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	R 3	R 4	R 5	R 6	中期目標 R 5
		目標値					
		実績値					
成果指標② 成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） (目標達成度)							(達成度)

【コストの推移】

指標名	単位	令和 3年度（決算）	令和 4年度（決算）	令和 5年度（決算）	令和 6年度（予算）
トータルコスト	円	3,413	3,218	3,157	3,425
（事業費）	円	2,205	2,021	1,953	2,221
（職員人件費）	円	1,208	1,197	1,204	1,204

【評価】

評価ランク（A～D）	A	今後の方向性（拡充、継続、改善継続、縮小、廃止）	継続
【昨年度の実施状況と課題】（評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入） 昨年度は、2団体が新たに加入したことから、団体数は130に増加し、清掃延長は140.533kmとなった。			
【今後の事業方針】（評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入） 高齢化に伴う認定団体の減少が懸念されるが、引き続き、たかまつマイロードの活動を支援する事業を継続していく。			

令和 6年度（ 5年度決算分） 高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	安全で安心して暮らし続けられるまち	評価担当	局名	創造都市推進局
	政策	環境と共生する持続可能な循環型社会の形成		課(室)名	土地改良課
	施策	環境保全活動の推進		電話番号	087-839-2433
	基本事業	自然環境の保全・環境美化の推進		事業実施主体	市
	事務事業	「ため池守り隊」市民活動支援事業	事業期間	平成 28年度～令和 5年度	

【事業全体概要】					
事業の概要	用途地域内に点在するため池は、農業用水の水源だけでなく、ため池が創り出す水辺空間が地域住民の憩いの場にもなっている。近年、農地の減少や農家の高齢化等により、適正な管理が困難になっているため、ため池管理者のみならず、地域住民も参加した草刈や清掃活動等、本市のため池の自然環境を守り育むために、ため池の保全活動を支援する。				
	ため池管理者だけでなく、地域住民も参加した草刈や清掃活動等の、ため池保全活動を支援する。				
6年度概要	1 2 ため池				
重点取組事業		市長マニフェスト		事務事業の種類	

【事業の目的】	
対象（何を）	ため池の保全活動を行う市民活動団体
意図（どのような状態にしたいか）	ため池管理者だけでなく、地域住民等も参加した保全活動に支援することにより、ため池の自然環境を守る。

【事業の活動】							
活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）		単位	R 3	R 4	R 5	R 6	中期目標 R 5
①	補助交付団体数	団体	9	11	11	13	13
②							

【事業の成果】

成果指標①	成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	R 3	R 4	R 5	R 6	中期目標 R 5
	事業実施箇所数	か所	目標値	17	17	14	0	14
			実績値	11	14	12		
	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか）	事業着手の翌年度以降は交付額が漸減される制度になっており、参加団体数当たりの費用対効果が向上し、参加団体の自立が促進された。 なお、新型コロナウイルス感染症の影響により、実施箇所数が目標を下回った。 （目標達成度） (達成度) 85.7% 29点						
成果指標②	成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	R 3	R 4	R 5	R 6	中期目標 R 5
成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか）			目標値					
			実績値					
成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか）	（目標達成度） (達成度)							

【コストの推移】					
指標名	単位	令和 3年度（決算）	令和 4年度（決算）	令和 5年度（決算）	令和 6年度（予算）
トータルコスト	〔円〕	3,615	3,904	3,844	4,808
（事業費）	〔円〕	1,350	1,659	1,586	2,550
（職員人件費）	〔円〕	2,265	2,245	2,258	2,258

【評価】	
評価ランク（A～D）	A
今後の方向性（拡充、継続、改善継続、縮小、廃止）	
継続	
【昨年度の実施状況と課題】（評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入）	
実施ため池箇所数については、昨年と比べて減少したが、同事業に対する市民の関心が高まっており、今後、参加団体は増加するものと推測している。	
【今後の事業方針】（評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入）	
重要な地域資源であるため池の自然環境を保全するため、市民活動団体が行う活動に対して、活動費の一部を助成することは必要である。また、2年目以降の制度運用として自主自立的に活動が実施できるような制度を構築している。	